

小児科で血栓症の治療を実施した患者さんへ

1. 研究の対象

2008 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに新規に発症した 18 歳以下の小児がん患者のうち、新潟県立がんセンター新潟病院で治療が行われた患者さん

2. 研究目的・方法

目的

静脈血栓塞栓症は稀ではありますが、小児がん患者さんに時折発生する合併症であり、治療の遅れが出たり、場合によっては生命を脅かす可能性があります。こういった患者さんに静脈血栓症が起きやすいのかを明らかにすることで、予防戦略に役立てたいと考えております。

方法

診療録より必要な情報を収集します。

3. 研究期間：実施許可日 ～ 2028 年 12 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、原疾患、既往歴、治療プロトコル、治療内容、手術歴、放射線治療歴、移植歴、入院期間、中心静脈カテーテルの有無と種類、カテーテル留置期間、抗凝固療法の有無、血栓症発症時の症候、凝固系検査の値

5. 研究組織

新潟県立がんセンター新潟病院 小児思春期・血液腫瘍科
小川淳、渡辺輝浩、笠原靖史、川上優吾

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

新潟県立がんセンター新潟病院（小児思春期・血液腫瘍科）

当院研究責任者：（川上優吾）

連絡先：新潟市中央区川岸町 2 丁目 15 番地 3

TEL：025-266-5111

